

# 龍ヶ崎 高校生政策アイデアコンテスト

「10年後に私たちが住みたい龍ヶ崎とは？  
～そのために今、どんなアイデアが必要だろう～」



愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校

1年 大田愛唯 木村緋那 佐藤亜美

私たちが提案するのは

**『ゆるポタ』で点の魅力を線でつなぐ  
牛久沼・龍ヶ崎サイクリングロード計画**

※ 「ゆるポタ」とは ゆるいポタリング  
ポタリングは散歩感覚のサイクリングの意味です

# 龍ヶ崎市の課題って何だろう？

良い点や不満な点も色々考えてみて感じたこと

とても自然が豊富

公園などが多い

生活面などで便利

市民の人柄が良い

遊べる施設やお店が少ない

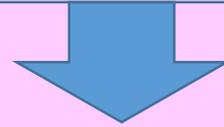
牛久沼は綺麗、でもあまり行かない

賑わいがあるのは駅から遠い地域

市の魅力が市内外に知られていない

要するに

“ 市民には便利で暮らしやすい街なのに  
ワクワク感がちょっと足りない ”



具体的には

- 1 市内の魅力が、点と点、バラバラで薄い印象がある
- 2 市の玄関口の「顔」としてのインパクトが乏しい
- 3 みんなを龍ヶ崎に惹きつける“売り”があまりない

そこで今回、私たちは

# 《 牛久沼とサイクリング 》

をテーマで解決案を考えることにしました

## ところで、なぜ自転車なのか？

- ・ 最近、スポーツバイクの人気がかなり熱い
- ・ 県が「自転車王国」を目指す姿勢はかなり本気
- ・ 自転車ならそれぞれ離れた場所でも移動しやすい



“龍ヶ崎市活性化のヒント” になるかも

# 全国的サイクルツアーリズムの動き 「ナショナルサイクルルート」

2年前の2019年に「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を含め3ルートが指定され、最近さらに3ルートが加えられました

ナショナルサイクルルート  
ネットワーク図



# 【いばらきサイクルツーリズム構想】 龍ヶ崎市や牛久沼は？？？ 「いばらき自転車活用推進計画（2019-2021）」



悔しいことに、牛久沼は含まれていません!



**実際に牛久沼へ行ってその理由がわかりました**

**→ サイクリングを楽しめる環境ではなかったのです…**



**舗装路はわずか砂利道がほとんど**



**水たまりや雑草、デコボコ道、通行できない場所も**

次に、つくば霞ヶ浦りんりんロードを体験してきました

→ サイクリングのための工夫や配慮がたくさんありました

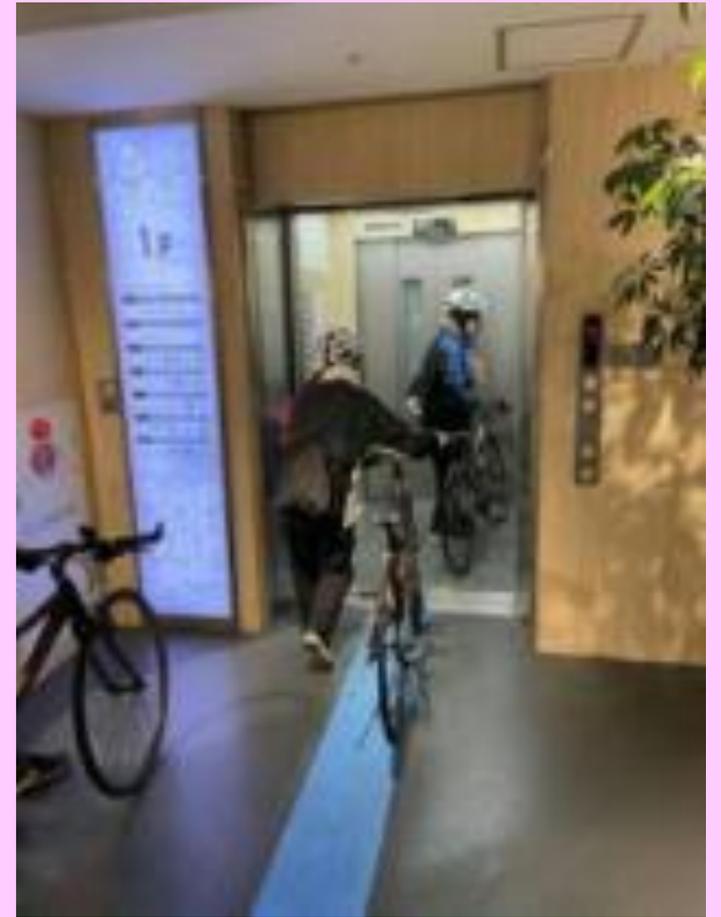


レンタサイクル施設



走りやすい自転車道

# 土浦駅ビル内は、店内を自転車を押して通ることもできました



エレベーター内も自転車OKにびっくり

# 4つの提案

# 提案1 「すべては牛久沼から！」

## ①牛久沼を一周できるサイクリングロードの整備 (沼沿いルートへの砂利道や悪路を舗装・整備)



## 提案2 「そして、人が集まる牛久沼！」

②サイクルステーションを水辺公園に設けて、レンタサイクルも可能に。(観光案内・休憩所、インスタ映えポイント)



### 水辺公園でのイベント

- ・ 駅西口の活性化
- ・ イベントとサイクリングのコラボ企画
- ・ イベントとキッチンカーの相乗効果

## 提案3 「牛久沼から市内各地へ！」

③サイクリングロードから一般道を活用して市内各地に  
導く道路標示や看板などの工夫  
(路上にルート標示、サイクルラック、案内マップ)



一般道にも矢羽根マークで道案内



サイクルスタンド

# 市内各地の様々な魅力あるスポットへ



**龍ヶ崎コロツケ**



**カガミクリスタル**

## 提案4 「牛久沼、龍ヶ崎市内からルートを広げる！」

- ④牛久沼や市内だけで完結せず、小貝川・利根川・霞ヶ浦、将来的には印旛沼・手賀沼にもルートをつなげていく  
(市町村どうしで広域連携するサイクルツーリズム事業)



サイクリスト達にとって  
1日100km以上の移動は  
当たり前だそうです！

# 最後に ～ 期待できる効果 ～

『ゆるポタ』で点の魅力を線でつなぐ  
牛久沼・龍ヶ崎サイクリングロード計画

- ①牛久沼の魅力が増すと環境に対する意識も高まる
- ②子どもから大人、幅広く様々な年齢層が楽しめる
- ③サイクリングを通して健康増進につながる
- ④まち全体の点や面がつながることによって回遊性が期待できる
- ⑤市民はもちろん、県内外から訪れる人が増える

# 龍ヶ崎 高校生政策アイデアコンテスト

**10年後の龍ヶ崎市が  
ますます魅力的で  
ずっと住みたい街になりますように♥♥♥**



**ご静聴ありがとうございました**